

☆読み聞かせのコツ☆

年 組 名前

【絵がよく見えるように！】

〈絵本の見せ方の工夫〉

- ・絵本の絵がよくみえるように。
- ・片手で開いた本の中央を持ち、もう片方でめくる。
- ・たて書きは左手で、よこ書きは右手でもつとめくりやすい。
- ・聞き手が疲れない目線の高さにする。
- ・聞き手が横に広がった場合、両端は見えにくいので扇型に座る。

【全員によく聞こえるように！】

〈読み方の工夫〉

- ・声はゆっくり、はっきり
- ・はやさ、間

【伝えたい気持ちをもって！】

〈読み聞かせをするときの準備と練習〉

- ・本から余分なものを外しておく。
- ・新しい本は、開きぐせをつけておく。
- ・実際に声に出して何度も読み、内容や流れを確認しておく。
- ・挿絵の入り方、文章の位置を確認しておく。
- ・読む速さ、ページをめくるタイミングを考えておく。
- ・一冊読むのにかかる時間を計っておく。

【選書（本選び）について！】

〈聞き手の事を考えながら〉

- ・年齢を考え、興味に合ったもの。
- ・季節や時期に合ったもの。
- ・絵や文にメッセージ性が感じられるもの。

- ・ことばに力があるもの。(声にだしてみて)
- ・永く読み継がれているもの。
- ・様々な分野のもの。(物語・昔話・科学絵本・知識絵本・・・)

【何といても！】

心をこめて一緒に楽しむ気持ちが一番です！

たくさん練習すれば誰でも上手に出来ます。聞き手を想って暖かい気持ちで読めば、少しくらい引っかかって読んでも問題ありません！聞き手には、あなたの想いが伝わっていますから！！

きっと読み聞かせの時間は、仁摩小学校が全体が暖かい色に染まっていることでしょう・・・。

自信がない・・・分らない・・・そんな事があれば、いつでも坂根先生に相談してくださいね☆